

山口大学情報基盤センター教員公募要領

1. 職位及び人数 助教 1名
2. 所 属 情報基盤センター
3. 専 門 分 野 教育・学習支援システム、学習データ分析に関連する情報技術分野
4. 担 当 業 務 (1) 学習管理システム (LMS) をはじめとする教育・学習支援のための各種情報システムの整備・運用・利用支援に関連する業務を担当する。
(2) 学部・研究科及び教育支援担当部局との連携により、学習データの分析・可視化に関する研究・開発を行う。
(3) 情報系を専門とする助教として、情報リテラシー、データサイエンスに関連する共通教育科目等を担当する。
(4) その他、山口大学が関わる教育・研究を支援する情報基盤に関する業務を行う。
5. 任 期 令和 11 年 3 月 31 日
審査により大学教育職員として十分な資質を有すると認められる場合は、任期のない雇用に移行または 1 回に限り再任可
6. 給 与 給与等雇用条件は、本学の規定による。年俸制を適用する。
7. 年 齢 採用時の年齢が 40 歳未満 (*) の若手研究者であることが望ましい。
* 国の施策である「第 6 期科学技術・イノベーション基本計画」において掲げられている目標値の達成のため。
8. 応 募 要 件 (1) 博士の学位を有する、あるいは着任時までに取得見込みの者。
(2) ICT を活用した教育・学習支援環境の整備・運営、及び教育 DX 事業の推進のために、学部・研究科及び教育支援担当部局と協働しつつ、組織的活動が行なえる者。
(3) 本学の IT 基盤の開発・管理・運営、ならびに DX 推進に積極的に参画する意欲のある者。
9. 提 出 書 類 (1) 履歴書 (様式 1) 1 部
(2) 学術業績リスト (様式 2) 1 部
(3) 業務業績リスト (様式 3) 1 部
(4) 主要論文別刷 (3 篇以内。コピー可)
(5) 着任後の業務及び研究についての抱負 (1,000 字程度)
(6) 応募者について参照できる方 2 名の氏名、所属、連絡先 (電話番号、メールアドレス)
* 様式 1~3 の電子ファイルは以下の URL より取得してください。
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html>
10. 選 考 方 法 書類選考後、面接及び模擬授業による選考を行う。面接及び模擬授業に係る旅費・滞在費は応募者の負担とする。
11. 着 任 時 期 令和 6 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期

12. 応募締切 令和6年6月28日(金) 必着
13. 書類送付先／〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1
照会先 山口大学情報企画課
e-mail: li342@yamaguchi-u.ac.jp
「教員応募書類(教育・研究データ部門) 在中」と朱書き、簡易書留で送付のこと。
14. その他
- ・山口大学では、情報基盤センターを含む情報基盤部門の組織改革を進めており、情報基盤センターの名称が変更になる可能性があります。
 - ・応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
 - ・応募書類は返却せず、選考終了後当方で適切に破棄します。
 - ・山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
 - ・本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動 復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。
<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ